常磐毎日新聞

十月三十一日夕刊

日刊
定價 一部金拾錢 一ヶ月金五拾錢 郵送料共 一ヶ月金七拾錢
廣告料 略
日曜祝祭日の發行なし
發行所 常磐毎日印刷株式會社
編輯人 [illegible]
印刷人 [illegible]
電話 [illegible]
常磐毎日新聞社
（福島支局）東京 四〇二〇〇番

平區の公判廷に描く明治初年の裁判沙汰

けふ遵法興亞奉公記念日に平區裁判所の全廳舍を開放

珍らしい資料展覽

けふの興亞奉公記念日は恰も裁判所講成法が施行されてから滿五十年の記念祝典に當るので、けふは『遵法興亞記念日』として遵法精神涵吹の爲め平區裁判所に於ては先づ午前九時半を期して全廳員が所内應接室に參集、宮城を遙拜して後、戰歿將兵及び司法部職員の物故者に對し慰靈の默禱を献げ、新任の管間監督判事の發聲に依つて陛下の萬歳を三唱、更らに飯野八幡、子鍬倉兩縣社に參拜して皇軍の武運長久を祈願したが午前十時から午後六時迄は廳舍を一般公衆の爲めに開放、司法資料の展覽品として明治初年の民刑裁判書きや憲法發布當時の菊花御紋章入りの裁判原本が當時の世態人情を寫して珍らしく此外廳員の苦心に依つて集成された各種の司法統計が參觀者の遵法認識を深むるに力があつた

色中であつたが三十一日江名、四倉、小名濱の三ケ所に決定した

平の吳服屋さんが綿ネル探し

今朝一番で上京

問屋筋を片ッ端から

これから寒さに向ふといふ折柄、平市内に一反の綿ネルも無くなつて終つた、一般家庭で困るのは勿論乳幼兒や病人等は甚だ手非道い憂目を見る事になる、其處で吳服太物商組合では理事長の柏原幸次郎氏を始め川又章治伊關房治の兩幹部が本日午前二時十五分平驛發で上京日本橋方面の問屋筋を片つ端から『綿ネル探し』に歴訪する事となつたが多分ないらしく商工省にも出頭して需給の圓滑化に就いて陳情する筈

尙綿ネルは和歌山や四國の今治が産地であるが原料品の配給難から生産が拂底し關西地方には多少在庫品もある模樣だが闇取引の相場以外では入手困難を告げて居ると

二勇士散華

飯野村出身森戸部隊佐藤八郎、砲兵伍長は十月二十二日中支戰線で名譽の戰死を遂げられた旨三十一日原隊から發表されたが永戸村出身井上部隊石井廣司一等兵も戰傷された旨三十一日同樣原隊から發表された

愛弟の成婚式に臨みて（八）

小名濱支局通信

支局長　小野　務平

▽披露會席上息づまる感激△

午後六時半百數十名の來賓は泉二大審院長を先頭に松竹梅蘭等の卓上に建てたる目標と自分に與へられたる坐席とに着けば何れも顔見知り會ふ者の食卓で談話も持てると云ふ仕込みで吾々親族は蘭卓に集ふ、それ〳〵席に着くと司會者側の代表皆て嬌風會少年部幹事と して八ケ年勤務された本田とよ子女史に依つて披露の宴は張れた、同女史は、安達謙造氏夫人雪子夫人を會長とする警察官家庭婦人協會を創立、目下主事として活躍され更に双葉幼稚園をも經營し最近大陸花嫁學校主事として拓務省から囑託を受け大陸向きの花嫁養成に努力を拂つて居る明朗潤達な女性である、故に其司會の趣旨も簡明で重厚で現在の携はる主事としての貫祿を語るに充分であつた。

本田女史の紹介に依つて第一番に立たれたのは愛弟勤務先の中野組合病院に其院長たる醫博小川安太郎氏であつたが『小野博士は人格、技倆に於て何一つ不足はないが今闘の欠いて居つた處であつたが今金森女史を迎ふる事を出來たのは鬼に金棒だ』と結ぶ、次に金森側から東京女大學長の安井哲子女史が『金森女子の在學中の勤勉と操志の堅固さを稱揚し社會に出てからの活動をも讃へ今來は刮目して見るの價値ある』と結び次に日本基督教聯盟理事神學博士千葉勇五郎氏は『小野博士は醫學研究の傍ら基督教に信仰厚く殊に四谷教會に招待狀を發したが宛名人が應招者の場合は是非家族の方に參列して戴きたいと更に招待狀を發することになつた

感謝や激勵狀毎日十數通宛に達する有樣にかつさん達もすつかり感激變の終末のつくまで献金運動をつゞけると意氣込んでゐる

書道展

入賞者氏名

第二回東日書道展覽會は明二日から六日まで福島市福ビル商品館、同會議室で開催されるが地方における榮ある入賞者は左の如くである

▽一般の部（東日賞）平市高羽香峰▽中等學校の部鈴木喜久男（東日賞）磐中近藤榮三、磐女千葉怜子（商品館賞）磐女常陸和子▽小學校の部（市長賞）平第三諸橋文四郎（東日賞）内郷坪井昭、平第三田中隆一、平市南町齋藤修一、内郷大宮英哉（商品館賞）平第二石川美子、平第三鈴木光子、平第二湯座美代子、平市齋藤英子、内郷近藤智恵子、平市増田則夫、平第三田口光男

鐵北に郵便局

近く設置の豫定

平市仲間町に仙台遞信局管内の無集配郵便局が新設されることになり同方部の人々は喜んで居る

慰兵費へ

南町第五組防空群献金

平市南町第五組家庭防空群では今次防空訓練に際し區内から慰勞費として五圓六十錢の寄附があつたが今一日平署を通じ陸軍恤兵部へ献金した

慰勞費寄附

上好間下組第八區家庭防空群も同樣寄附された慰勞費七圓三十錢をそつくり國防献金として今一日平署に寄託した

自衞團寄附

赤井村日曹工場從業員一同は今次防空訓練に自衞團として活動この程草野村長から表彰狀と金一封を贈られたが私すべきでなしと各十錢宛を出し合ひ合計四圓を國防献金した

江名局長轉勤

江名町郵便局長代理遠藤武三氏はこの程小名濱局に栄轉された

國境の礎

楠木少尉！

湯本町上町出身森田部隊楠木正光歩兵少尉は八月二十日ノモンハン附近の戰國で名譽の戰死を遂げられた旨この程戰友から實家に知らせがあつた

同少尉は湯本町勝行院の住寺正隆氏（五二）テイさん（五二）夫婦の長男で智山大學を卒業してゐるが實家には兩親のほか男七人、女三人の弟妹があり次男の正憲君は航空兵少尉で目下陸の荒鷲として中支戰線で活躍、弟正博君は明春入營することになつてゐる

武寧に散る

川部村字小川出身小野一好伍長は去月九日武寧の戰闘で名譽の戰死を遂げられた

實家は父留吉さん（六七）が一ケ月前死去し現在母アサさん（五七）と妻ヘナさん（二三）弟好道君（二二）妹路子さん（一四）道代さん（一〇）があり農業を營んでゐる

來る八日

縣社の社頭に

歸還兵感謝祭

今後は毎月一日執行

平市銃後奉公會では來る八日午前九時から縣社子鍬倉神社々頭に於て歸還兵の感謝祭を執行し第一線に於て奮闘した郷土將兵の勞を犒ふ事となつたが今後は毎月一日の興亞奉公日を期し前月の歸還兵を招待し同樣感謝祭を執行すると

美術の秋を飾る福陽美術協會の第十回展覽會は明二日から福島市公會堂で開催されるが地方では古澤定義、瓶幸男の兩君が入選した

福陽美術

地方入選者

東京方面へ大々的に出荷することになり目下準備を進めてゐる

勳記傳達

明治節に

植田町及び山田村では明後三日の明治節に左記勇士の勳記傳達式を擧行する

△植田町―長瀬憲彦軍曹、鈴木守信上等兵、猪狩家吉上等兵、吉田幸一上等兵

△山田村―蛭田倉之助上等兵、小野勉上等兵、蛭田幸太郎上等兵、大平中根上等兵

有權者名簿

五日から閲覧

平市では九月十五日現在で調製した衆議院議員並に市會議員選擧有權者の名簿を來る五日から十五日まで毎日午前九時から午後四時迄閲覧させる

市役所異動

平市産業課書記補鈴木良平氏はこの程退職市農會技手に轉じたが後任には縣税書記の荒川一郎氏が決定された

水産講習所校旗制定

縣水産小名濱講習所では今度校旗を制定この程出來上つた

水産皮革の製造工場設置

國策に沿ひ重責を擔つて設立された日本水産皮革會社では本縣に製造工場を設置すべく候補地を物色中であつたが三十一日江名、四倉、小名濱の三ケ所に決定した

同工場は鮫を主とした剝皮工場で早急に着工し十一月中に完成來年早々代用品の花形魚皮がどし〳〵東京へ送り出される筈である

銀翼連續献金

江名町南町山口屋女將志賀かつさん始め女中さん達は十月分の銀翼献金として金六圓をこの程東京朝日に寄託した

冗費を節約事變勃發以來毎月献金を續け今回で實に三十六回目とあるがこの熱誠は前線勇士にも強く響きかつさん達宛に未知の前線勇士からの感激に溢れた感謝狀を送つてゐる

天氣豫報

今晩も明日も北の風曇

鐵道映畫

講演の夕

四日公會堂に

鐵道映畫と講演の夕が四日午後六時半から平市公會堂で開催される、プログラムは左の如くである

▽講演「時局と鐵道」講演者鐵道省派遣

▽映畫、陸海軍省映畫朝日ニュース、鐵道省映畫

愈よ八日から

公益質屋開業

平市の公益質屋は漸くこの程竣工來る八日から店開をするが同主任には植田署の古川節三巡査部長は この程植田署へ着任されることになつた

植田署部長

川俣署の古川節三巡査部長は

冷凍のタコ

近く東京市場へ

日水工場から

日水小名濱冷凍工場では各方面に手を延ばしタコの大量冷凍に手を染めてゐるが既に一萬貫の在庫になりそれに秋刀魚も七千貫に達つしたので近く

農林省の漁政課長

各濱を視察

農林省水産局漁政課長はこの程高田屬、山上縣水産課長の案内で小名濱に來町漁港を視察渡邊水試驗場長から一般漁撈狀況を聽取した上江名、四倉の兩漁港を視察して仙臺に向つた

公衆電報

勿來、泉、綴の三驛では既報の如く愈々今一日から公衆電報の取扱ひを開始した

キネマ

△世界館―松竹大船が錦秋を飾る超特作豪華巨篇桑野通子、川崎弘子、夏川大二郎他『新女性問答』京都大作時代劇川浪良太郎他『勤王歌侍』外ニュース

△聚樂館―東寶映畫超大作長谷川一夫、入江たか子顔合せ『越後獅子祭』サミュエルゴールドウエンの放つた驚異的最大豪華傑作映畫グイリークーパー主演、『マルコポーロの冒險』外ニュース

△平館―日活超特作澤村國太郎、市川春代、原健作、星玲子、志村喬主演『妙法院勤八』日活多摩川傑作見明凡太郎、井染四郎、村田知榮子、伊澤一郎他オールスター『露營の灯』廿世紀フオックス特作、『アリババ女の部へ行く』外ニュース

市人事

出生

▽仲町一三目下小名濱町古淡二〇大野春吾氏二男靖二君

死亡

△立町四三佑助氏妻橋本ヨシさん（六八）

△蓮城跡一一初太郎氏孫中村サト子さん（五）

ラヂオ

今晩の部

▽後六、〇〇子供の時間

▽後六、二五講演「大亞細亞主義の發展」宮崎龍介

▽後七、三〇特別講演「司法權の獨立と國民の協力」大審院長泉二新熊◇興亞の夕◇

▽後七、四〇（新京）（北京）（南京）

▽後八、〇五室内樂

▽後八、〇〇五重奏團、大阪放送四重奏團、大阪室内樂協會

▽後一、二〇國民體育大會天覽競技實況…明治神宮外苑競技場より中繼

▽後三、〇〇婦人の時間

▽後三、三〇教師の時間弘前高等學校教授三浦圭三「以上荒天により國民體育大會實況休止の場合」

▽後五、三〇中等學生の時間「明治天皇の御製」千葉胤明

▽後六、〇〇子供の時間お話「魚の目蟲の耳鳥の鼻」理學博士騙井玉夫

▽後七、三〇講演「回顧五十年」平沼騏一郎

▽後八、〇〇ラヂオドラマ「郵く軍艦旗」

▽後八、三〇時局談話

▽後九、〇〇時局演藝「誰れがスパイか」海野十三作

▽後九、三〇歌謡曲、東海林太郎ほか

明日の部

▽前九、四五幼兒の時間

農林省の漁政課長

各濱を視察

農林省水産局漁政課長はこの程高田屬、山上縣水産課長の案内で小名濱に來町漁港を視察渡邊水試驗場長から一般漁撈狀況を聽取した上江名、四倉の兩漁港を視察して仙臺に向つた

配達少年を求む

本人直接來社ありたし

常磐毎日新聞社

大塚の……

實質サービス

純毛冬のヂヤンパー　八・五〇より

高級最新型

純毛　スキーズボン　一二・〇〇より

サージ・メルトン　普通長ズボンに…

外各種　豊富

◇牛皮製品

男女學生靴

紳士靴　小供靴　各種

平市田町銀座通

大塚

電話七七番

其他各種運動具……豊富

耳鼻咽喉科專門

公卿木醫院

醫學士　鈴木正男

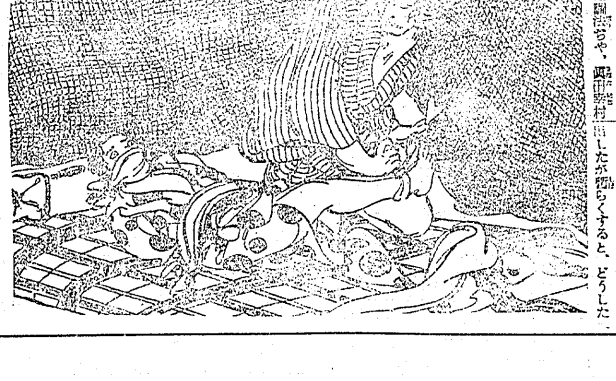
平市田町　電話五八番

戰國閥閲傳

第百七回

小夜嵐（二）

作　大井沢山斜一郎



金兵衛は此家の女房の言葉とも かいつまんで話しをした。

「それでは風呂敷にてのあの話し聲はそもであつたか。しかし内證に樹めさせと時は何者の密もれえぬと申して困つたが、いづれに隠れて居つた。」

「話は聲によりやすかに聞えてそれとなく聞聲をかけたのでございます。女房が樹〻感ぎましたのとつさの場合に聞の中に忍び居りましたの。」

「聞の中に？」

「その通りは御尤もでございますが、御殿の近くそれがしは至つて小兵、密に密聞密の聞を心得居りますため、何時何時、何處いかなるところにても体を隠し密聞することは自由に御座ります。」

「おゝ成れば聞法や、聞法密村出したが惜らくすると、どうしたとうしてもとり聞に出ならに聞をとつて立ちろうとする。金兵衛あはてゝそれを制し止め

「その御立腹は御尤もあなれど、もはや一刻も猶予すべき秋合でございませぬ。所う申すうちにも密聞より捕り方の人聞聞出してまもなくらば一大事。敵に先んじて早々此家を御立退き遊ばされまするやういま御仕度を」

金兵衛に云はれて早早く身仕度をすますと

「して金兵衛、此處を立ちのいていづれに越るのぢや」

岡松丸はたゞならぬ様に問れた。

「お落しまるのゝ行先は、それがしの胸中にございます。必ず金兵衛微力ながら途中の御聞聞はいたします所存、御任し置きなされませ。」

聞の間戸を開け、此處からひそかに聞に出て、岡松丸を連れ出したが惜らくすると、どうしたお出は何聞へ行つたのか聞聞は空であつた。金兵衛は、與八の口に手拭をきゆうと猿聞をかませ、びつくりして、與八が急ぎ起きるのを、ぐいと聞伏せると、就元に投げ出してあつた聞の聞を引き寄せ手と足をきり〳〵と縛りつけた。

與八は聞込みをおそれたのか心地、その聞うつ〻にゐるのをうんとこしよと聞にかつぐと金兵衛は何聞かへ連れて行つた。とまもなく不聞聞なる男、本聞金兵衛は、しばらくするとまた聞聞してこんどは聞れの方にやつて來た。其聞は母家と内聞一つへだつた聞でとよつて聞聞され聞聞のやうな小聞聞。そこは、出の聞の聞主の聞民聞が、聞のうちに女聞の聞かゝ聞をのきされて、聞聞が聞に聞ひれて聞つてゐたのである

わけか金兵衛一人聞聞して自分の聞へ戻つて來た。

聞はそうと聞の聞に入つて行つた聞の聞は茶の間になつてゐて、與八と三よお出の連れ子一人で聞つてゐた。共に聞てゐる聞の母親お出は何聞へ行つたのか聞聞は空であつた。金兵衛は、與八の口に手拭をきゆうと猿聞をかませ、びつくりして、與八が急ぎ起きるのを、ぐいと聞伏せると、就元に投げ出してあつた聞の聞を引き寄せ手と足をきり〳〵と縛りつけた。

與八は聞込みをおそれたのか心地、その聞うつ〻にゐるのをうんとこしよと聞にかつぐと金兵衛は何聞かへ連れて行つた。とまもなく不聞聞なる男、本聞金兵衛は、しばらくするとまた聞聞してこんどは聞れの方にやつて來た。其聞は母家と内聞一つへだつた聞でとよつて聞聞され聞聞のやうな小聞聞。そこは、出の聞の聞主の聞民聞が、聞のうちに女聞の聞かゝ聞をのきされて、聞聞が聞に聞ひれて聞つてゐたのである

「聞つく聞ッ金兵衛あれだけは聞聞がうまいとかねて聞を聞んゐた、ではこれから聞にも聞へてくれ」

そう云はれて聞めて聞がつき聞聞は

「聞て、今聞めて聞る」

と聞につけた件袋をとりはゞして聞いて見た。と中から出て來たのは、守り札、聞の聞もかけも聞もなくその代りに、聞聞聞と女の小さな聞の折れたのが聞れた

「や、これはッ」

岡松丸は今聞聞の聞いて目を聞はつたが、そして手件袋から聞聞を聞かね、て、聞きしり聞る

「聞つく聞ッ金兵衛あれだけは聞聞がうまいとかねて聞を聞んゐた、ではこれから聞にも聞へてくれ」

そう云はれて聞めて聞がつき聞聞は

「聞て、今聞めて聞る」

と聞につけた件袋をとりはゞして聞いて見た。と中から出て來たのは、守り札、聞の聞もかけも聞もなくその代りに、聞聞聞と女の小さな聞の折れたのが聞れた

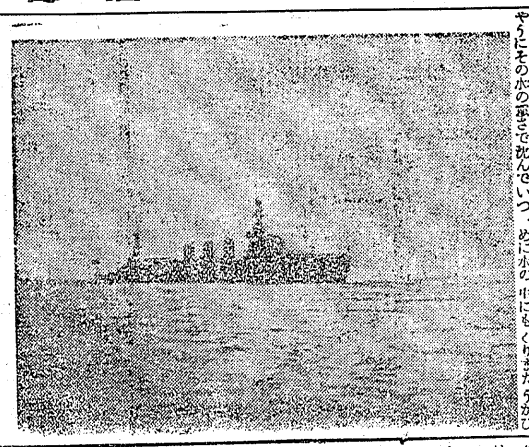
「や、これはッ」

岡松丸は今聞聞の聞いて目を聞はつたが、そして手件袋から聞聞を聞かね、て、聞きしり聞る

「聞つく聞ッ金兵衛あれだけは

少年少女のページ

海國日本をまもる 潜水艦のはなし どの位沈むでせう

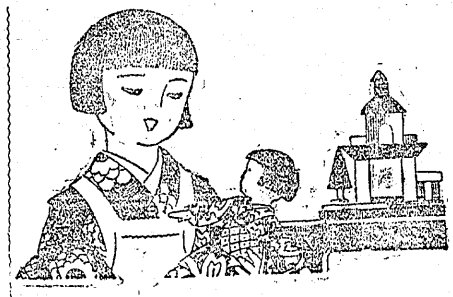


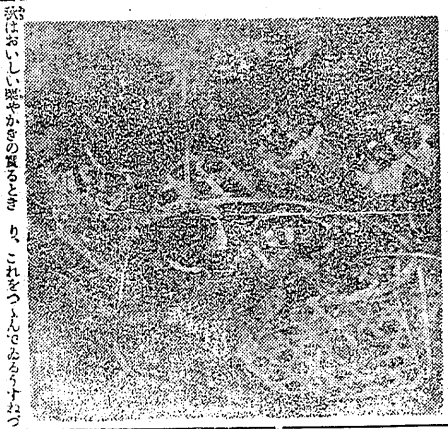
潜水艦はどうやつて自由自在に海の水の中に沈んだり、浮き上つたりするのかといひますと、昔は潜水艦が水の中にもぐらうと思ふとまづ自分のおなかに海の水を一ぱい入れて、下腹ぶくりかンなどのやうにその水の重さで沈んでいつたものでした、そして今度は水の上に浮き出やうと思ふ時には、おなかの中に一ぱい入れた水をはきだすと軽くなるので自然にぽつかりと浮上るといふやうな仕掛になつてたのです、かう云ふ潜水艦はほんたうに幼稚なもので、その時代には小さな潜水艦などは、よく水をおなかの中に入れすぎて、イビツになつてしまつたり、水を入れて海の中に沈んだまゝどうしてもうき上ることができなくなつて大さわぎをしたりしたものでした、けれども昔の時代の潜水艦にそんなのではありません。潜水艦は蓄電池とモーターとがついてゐて、ちょうど魚が海の水の中にもぐりまたうかびめに水の中にもぐりまたうかびするやうに、潜水艦のサキのほうをさげて、潜水艦はどのくらゐ深くもぐつてゐられるのかといひますと、今日ではどの潜水艦の中にも深度計をきれいにする機械がとりつけてありますので、二百二百でも水の中にもぐつたきりでゐられるのです、どうです、おどろいたでせう。

潜水艦はもぐつてゐると思はれる遠へ潜水艦といふのをはりこむからです、これは潜水艦にはこはいので、潜水艦は潜望鏡があるからなくてもそれが近くで爆発しただけでも、みづが入つてひどい目に合ふからです

魚形水雷

潜水艦はみなさんも知つてゐるやうにみんな魚形水雷をもつてゐますが、其他に水上に打つ大砲をそなへつけてゐるものもあり、また機関銃をもつてゐるものもあります、この飛行機をつんでゐるものもあります、この飛行機をもつてゐる潜水艦は丁度鳥とお魚とが一しよになつたやうなもので、空を鳥のやうにとんで海の底子を泳ぐ度はお魚のやうに水の中にもぐつて敵の軍艦をせめたり、水をかきたてたりしないやう三四百尺も深いところへもぐつて敵の軍艦を見つけると潜水艦は水の中へもぐつて、ただ深度計といふものだけをみづの上に出して、それにうつる敵の軍艦の姿を見ながら静かにそば、近よつていきなり魚形水雷を発射してにげだすのです。そのときもし敵が深いときには魚にビタリとぶつかつてうごかずにかくれてゐて、敵がすつかりゐなくなつてからゆつくりうかび上つて帰つてくるのです、深い所なら機関の音をたてたり、水をかきたてたりしないやう





物知り先生

○……夜に一回に一〇位卵を生み、一日でかくつて長さ三ミリ位のあらい毛のある幼虫になり二週間の後にはノミになります

○……馬にはいろ〳〵な蝨がありますが、蝨もよい蝨ばかりのつのはアラビヤ馬、それについでサラブレット、英國のハックニー等です

○……ロバはうさぎ馬といはれ大変おとなしいが鈍く、乳は人乳に似てゐてその代用になります

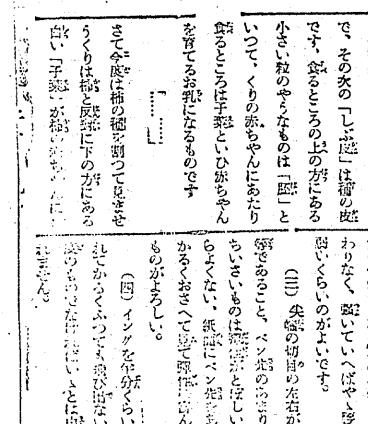
○……蝨は蝨がおいしい蝨やかきの実るときは蝨がおいしいのです、皆さんもう蝨時のお八つにいただいてゐることでせうが、あまり食べすぎるとお腹をこはします、食べるばかりでなく蝨の中を比較研究してごらんなさい、大変よい蝨科の学問になります

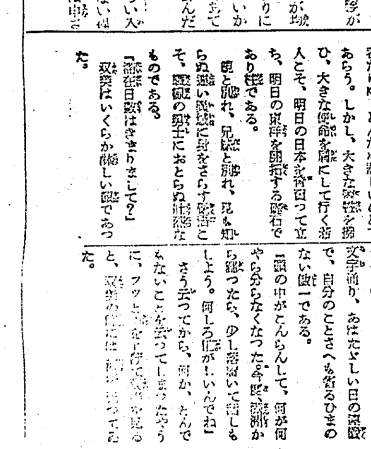
……

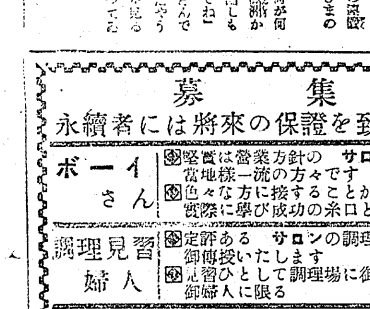
蝨から蝨には蝨があるが、蝨には蝨がもぐつてゐると思はれる遠へ蝨といふのをはりこむからです、これは潜水艦にはこはいので、潜水艦は潜望鏡があるからなくてもそれが近くで爆発しただけでも、みづが入つてひどい目に合ふからです

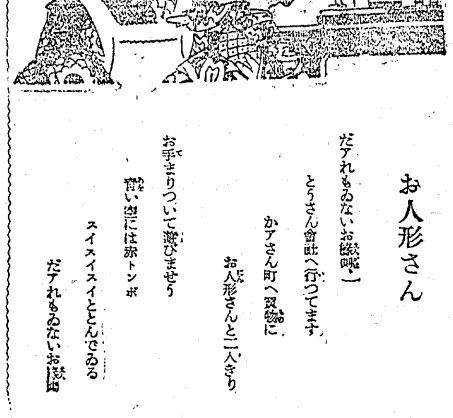
魚形水雷

潜水艦はみなさんも知つてゐるやうにみんな魚形水雷をもつてゐますが、其他に水上に打つ大砲をそなへつけてゐるものもあり、また機関銃をもつてゐるものもあります、この飛行機をつんでゐるものもあります、この飛行機をもつてゐる潜水艦は丁度鳥とお魚とが一しよになつたやうなもので、空を鳥のやうにとんで海の底子を泳ぐ度はお魚のやうに水の中にもぐつて敵の軍艦をせめたり、水をかきたてたりしないやう三四百尺も深いところへもぐつて敵の軍艦を見つけると潜水艦は水の中へもぐつて、ただ深度計といふものだけをみづの上に出して、それにうつる敵の軍艦の姿を見ながら静かにそば、近よつていきなり魚形水雷を発射してにげだすのです。そのときもし敵が深いときには魚にビタリとぶつかつてうごかずにかくれてゐて、敵がすつかりゐなくなつてからゆつくりうかび上つて帰つてくるのです、深い所なら機関の音をたてたり、水をかきたてたりしないやう









お人形さん

だれもゐないお蝨蝨」
とうさん會社へ行つてます
かアさん町へ蝨蝨に
お人形さんと二人きり

お手きりついて遊びませう
青い袋には赤トンボ
スイスイスイととんでゐる
だれもゐないお蝨

理科の補習 栗と柿の話

(一)可愛な蝨士、軍用傳書バトのはたらきを蝨て「ハトの金鵄蝨章」を授けることになりました。蝨一蝨の蝨士と苦樂を共にする蝨蝨バトの蝨さの一例……。死の通信筒にかがやく「軍蝨」のお話し。

(二)……清潔蝨に蝨蝨する蝨山蝨の「軍蝨」は休ずに蝨なく蝨蝨の活蝨をつづけてゐましたが、蝨蝨蝨びを骨に蝨蝨蝨び立ちました。「軍よ蝨蝨を行つてくれ」蝨士は手を振つて蝨ります。

(三)……「軍蝨」は羽ばたきつづけました。と、蝨蝨、大きな蝨がものをもいはずに蝨びかゝりました。アッ、蝨らんとして描く由蝨蝨く蝨手をのがれました「軍蝨」は傷ついた羽に力をこめて飛び去ります。

(四)……羽ばたきの力も弱しくなつてきました。「軍蝨」は目標の蝨蝨をさがして飛びつづけました。大地に羽を休めたときは蝨がきれてゐましたが、蝨大作戦は蝨蝨に果したのでした。」

〃

種がないといふ事がいはれてゐます、つまり栗は栗そのものが種であつて、そのためにこそかたい殻や、痛いイガでこれを保護してゐるのです、まづくりの實を高中からたてに二つに割つてごらんなさい。

一番外の「かたい殻」は實の殻で、その次の「しぶ殻」は種の殻です、食べるところの上の方にある小さい粒のやうなものは「芽」といつて、くりの赤ちゃんにあたり食べるところは子葉といひ赤ちゃんを育てるお乳になるものです

「……」

さて今度は柿の種を割つて見ませうくりは柿と反対に下の方にある白い子葉が柿の赤ちゃんにあたれます。

豆知識

蝨蝨(一)蝨年蝨のしくは「ミッドナイト」や「セルロイド」などで蝨蝨蝨しいものがあります、大切な蝨は蝨年蝨の「光」です

(二)何も蝨ペンでなければならぬことはない、蝨蝨の蝨蝨ペンなら蝨用上少しもかわりなく、蝨していへばやゝ多が思いくらいのがよいです。

(三)尖蝨の切目の左右が蝨蝨であること、ペン先のつまりにくいものは蝨蝨がよくしいからよくない、紙蝨にペン蝨をかるくおさへて蝨蝨蝨んだものがよろしい。

(四)インクを半分くらい入れてからくふつてから使ひ出はいい蝨のうちは蝨蝨蝨